

【哲学オンラインセミナーについて】

○「哲学オンラインセミナー」というオンライン研究会が運営されている。下記ウェブサイトから詳細確認可能
<https://www.philosophyonline.net/>

【開催要領】

(1) 報告内容の位置づけ

- 査読無しの研究会発表
- 内容については、別の学会やセミナー向けに準備されている(されていた)もの、既出の論文や過去の発表の再報告、そのマイナーチェンジ版など、何でも歓迎。

(2) 報告形式

- ZOOMを用いたオンライン研究会。
- 幹事のZoom proのアカウントを用いて、司会および発表者の方に共同ホストとなっていただく。
- 原稿読み上げ、スライド報告、いずれの形式の方もいる。
- 基本的には、画面共有機能を用いて発表資料を画面共有していただいて進行するかたちになります。

(3) 発表時間・時間配分

- 全体で2時間程度。
- 1時間程度で報告し、休憩をはさんで1時間程度で質疑応答が多い。
- 報告に際しては、章の切れ目などの区切りの良いところで数回程度の短い中断を入れて、内容確認程度の簡単な質疑を設けることが多い(任意)。
- 発表者の都合がつけば、セミナー終了後も「懇親会」というかたちで1時間程度の雑談タイムを設けている。

【調整を要する事項】

(1) 日程・時間の調整(先着順)

- 日時については、発表者の方が、ご希望の日時(2時間程度)を指定する。
 - 第三候補くらいまで日程をご提示いただく。
- ※これまでの傾向としては、土日の15:00-17:00頃の開催が多めだが、それ以外のパターンも多々ある。
※発表日時は、原則として発表予定者の方の希望日の提示による先着順で埋まっていく

(2) 発表タイトル(×切目安:発表一ヶ月前)

- タイトルの連絡をもらい次第、ウェブサイト等の広報に回す。
- 仮題でも決定版でもどちらでも構わない。

(3) 発表要旨(×切目安:発表一週間前)

- 大体200字程度のものが多いが、規定はない。

(4) 発表資料(×切目安:直前まで)

- 配布希望の発表資料があれば、セミナー時点までに幹事に送れば、報告終了までウェブサイトに掲載する。
- 掲載のタイミングは、事前掲載～報告中のみ掲載など、いつでもOK

(5) 接続テスト(随時)

- 普段あまりZOOMを使っていない場合は、事前にZOOMの接続テストをお願いしている。
- 5分～10分程度。
- 第三候補くらいまで日程をご提示いただく。

(6) 動画のアーカイブ化

- Youtubeへアーカイブ動画をアップロードしてよいか聞く。

【その他】

- 細かな情報共有については(ML等ではなく)Slackのワークスペースでなされている。
<https://www.philosophyonline.net/#h.jqp6sr96yudz>